

**山田紘昭氏 (44商) 初優勝****準優勝は初参加の大神直也氏 (56法律)**

平成17年9月24日(土)、第24回三金ゴルフコンペが神戸市北区の兵庫カントリー倶楽部で開催されました。参加者は初参加の大神直也氏を含めて13名です。

暑さ寒さも彼岸までの喩えの通り、当日は晴れて強い陽射しの降り注ぐ暑い日ではありませんでしたが、既に秋の気配を十分に感じさせる冷たい風が吹き心地良い日でした。

全員集合の後、ミーティングで河野旺生会長代行から、本日のルールとドラコン賞とニアピン賞のホール設定等の説明があり、各自コース攻略法と、我こそは「優勝」をの思いを胸に秘めながら第1組のスタートを待ちました。私は最終組で河野旺生、後藤公一両先輩とラウンドしました。

このゴルフ場は距離は短いながら幅が狭く、グリーンも固くボールが良く転がる為、OBが続出し、パットも決まらず、皆さん苦しんだようです。

私の今日のゴルフは、たとえOBを出してもその後のショットが良かったり、ティーショットが外れてもセカンド、サードショットが良く、パターも好調でしたので、密かに100を切る、との思いはありましたが、まさか優勝するとは思いませんでした。

ラウンド中は河野、後藤の両氏との楽しいコミュニケーション

(初参加で準優勝の大神氏)ンで社会勉強にもなりました。午後からは風が強くなりましたが、爽やかな青空の下、のびのびとプレーすることが出来ました。

途中、名越支部長がわざわざご来場されて、参加者

(優勝者山田氏のティーショット)

の勇姿をカメラにおさめておられました。

終了後コンペルームにて表彰式を挙行。賞品は河野代行が自ら選ばれた新鮮野菜や二宮氏、福永氏から寄贈されたビール、ウーロン茶、コーヒーなどであり、優勝者から2位、3位と順番に、好きなものを選ぶというユニークな表彰式でした。

勝馬券は山田(本人)、後藤氏、前原氏(キャリー)の3人に授与されました。ドラコン賞は大神氏、永翁氏、ニアピン賞は葉室氏が獲られました。また当ゴルフ場のサタデーコンペの賞品もそれぞれが獲得して、お土産として持ち帰りました。

最後にいつも三金ゴルフのお世話をされている安徳氏、また今回の準備、実行に当たられた河野氏に感謝致しますと共に、関係者の方々に御礼申し上げます。

山田紘昭 (44商) 記



の勇姿をカメラにおさめておられました。

終了後コンペルームにて表彰式を挙行。賞品は河野代行が自ら選ばれた新鮮野菜や二宮氏、福永氏から寄贈されたビール、ウーロン茶、コーヒーなどであり、優勝者から2位、3位と順番に、好きなものを選ぶというユニークな表彰式でした。

勝馬券は山田(本人)、後藤氏、前原氏(キャリー)の3人に授与されました。ドラコン賞は大神氏、永翁氏、ニアピン賞は葉室氏が獲られました。また当ゴルフ場のサタデーコンペの賞品もそれぞれが獲得して、お土産として持ち帰りました。

最後にいつも三金ゴルフのお世話をされている安徳氏、また今回の準備、実行に当たられた河野氏に感謝致しますと共に、関係者の方々に御礼申し上げます。

山田紘昭 (44商) 記

**第24回三金ゴルフ成績表 於兵庫カントリークラブ**

参加者名	卒年学科	グロス	ハンディ	ネット	順位
山田紘昭	44商	106	36	70	優勝
大神直也	56法律	96	24	72	準優勝
安徳信義	44商	93	17	76	3位
葉室新人	41米英	85	5	80	4位
長瀬正春	44商	98	18	80	5位
高山行雄	45米英	113	32	81	6位
久芳健二	44中	101	18	83	7位
永翁正臣	41商	99	13	86	8位
河野旺生	36商	100	14	86	9位
後藤公一	38商	106	20	86	10位
高須美津子	ゲスト	133	36	97	11位
吉本富雄	39米英	137	36	101	12位
澤田英憲	46経営	135	25	110	15位

DC15番永翁、8番大神、NP16番葉室、3番葉室



ラウンド中は河野、後藤の両氏との楽しいコミュニケーション(初参加で準優勝の大神氏)ンで社会勉強にもなりました。午後からは風が強くなりましたが、爽やかな青空の下、のびのびとプレーすることが出来ました。途中、名越支部長がわざわざご来場されて、参加者



損害保険・医療保険・がん保険

の総合保険代理店

安心の発信基地

大村保険サービス

代表 大村 実良
(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8318



《自然木 高級檜造りの家》

増改築・新築・不動産全般

株式会社 瀬戸内ホーム

代表 永翁 正臣
(昭和41年 商学部卒)

〒671-1103

姫路市広畑区西夢前台6丁目2番地

Tel. 0792-36-0833

Fax. 0792-36-0905

兵庫支部月例会9月「三金会」レポート

柴田博三氏(57経済)が初参加

9月「三金会」は、関西支部の松尾祐嗣氏(45経営)と共に、同氏が率いるラテ研OB会の後輩であり、神戸に転勤して来ている柴田博三氏(57経済)が初参加され、いつものスナック「フリージア」にて第3金曜日の9月16日午後6時から開催された。



(柴田博三氏)

出席者(順不同)：大村実良(33商) 平間正昭(37商) 安徳信義(44商) 銭谷勘一郎(39米英) 吉本富雄(39米英) 二宮慶治郎(38米英) 高尾巖(36商) 前原賢作(40商) 柴田博三(57経済) 松尾祐嗣(45経営) 名越英昭(37米英) 以上11名

しばらく雑談の後、名越支部長作成のレジメに従って進行。

報告事項

1. 歩こう会9月例会、源平須磨合戦コース(別掲) 参加者11名、河野、山田、長岡夫妻、安徳、野田、二宮、高尾、伊藤、前原、名越
2. 第6回囲碁交流会開催について(別掲) 10月1日(土)午後1時より囲碁サロン「刻」 会費：5,000円(囲碁1,500円、懇親会3,500円) 高尾氏懇親会参加の意向表明あり なお、囲碁の会メンバーの山本信司氏(37米英)が9月末再入院との報告あり、その場でお見舞金を募り、後日前原・名越がお見舞いに行く事となる
3. 三金ゴルフ開催について(別掲) 9月24日兵庫CCにて参加者13名予定

協議事項

1. 同窓会活動功労者被表彰者推薦の件 被表彰者の資格
 - *評議員通算6年以上で退任した者
 - *支部役員通算5年以上で退任した者
 - *現役の支部役員で通算6年以上の者
 上記に従い、平成10年6月に幹事に就任された三宅隆志氏(59中国)を推薦することに決定。



(左から時計回りに、二宮、吉本、大村、銭谷、平間、前原、高尾、名越、松尾、柴田)

2. 本部総会・懇親会チケットについて 兵庫支部に割り当てられたチケット(5,000円)6枚の内、3枚は支部長、評議員、被表彰者分として支部にて負担、残り3枚は希望者なければ返却とする。 なお、被表彰者出席の旅費・宿泊費も支部負担とすることに決定。
3. 支部長会代理出席者の選任について 11月19日(土)開催の支部長会に、名越支部長が所用の為出席できないので、代理出席者を選任することとなり、安徳副支部長に出席依頼せるも固辞され、大村副支部長兼事務局長に出席を依頼することに決定。

関西支部連勝・対戦成績はタイに 第6回兵庫・関西囲碁交流会

10月1日(土)午後1時から、大阪梅田の囲碁サロン「刻(とき)」において第6回兵庫支部囲碁の会と関西支部囲碁クラブとの囲碁交流会が開催され、関西が11勝9敗で第5回に続き連勝を果たし、通算対戦成績を3対3のタイとした。

今回は兵庫支部から4名、関西支部から5名の参加者があり約5時間の熱戦を繰り広げた。 終了後、有志による懇親会が特別参加の兵庫支部高尾巖氏(36商)が加わり、近くの居酒屋で開催された。



(交流会参加者達)



(熱戦中の交流会)

(懇親会にて)

当日の戦績は下記の通り。

関西支部11勝9敗	兵庫支部9勝11敗
茨木幹夫6段(34米英) 2勝2敗	銭谷勘一郎3段(39米英) 4勝1敗
長谷部新5段(35商) 3勝1敗	平間正昭2段(37商) 2勝3敗
小葉竹英樹3段(40商) 3勝1敗	名越英昭3級(37米英) 0勝5敗
都留 猛3段(32米英) 2勝2敗	前原賢作6級(40商) 3勝2敗
井上治人1級(38商) 1勝3敗	

4. 忘年会について
 - *開催日は12月4日(日)と8月に決定済み
 - *開催時間を午後3時からとしていたが、食事の時間としては中途半端な時間と言うことで午後1時からではどうかという意見あり、会場とも打ち合わせて後日決定する。
 - *会場は前回決定どおり、カラオケスタジオ「ヒバリ」とする。
 - *できればスタジオオーナーである”ひばりそっくりさん”のショーを入れる。
 - *会費は、男性8,000円、女性6,000円とする。
 - *会場との打ち合わせを大村副支部長兼事務局長と三宅幹事に願います。
 - *二次会会場として「フリージア」に臨時開店を依頼。会費は3,000円程度。

関西支部総会・懇親会

日時：平成17年11月6日(日)
 総会：11:30~12:00
 懇親会：12:00~15:30
 会場：三井アーバンホテル大阪6階生命ホール
 [最寄駅] 地下鉄御堂筋線中津駅④番出口すぐ
 会費：男性7,000円、女性6,000円
 夫婦同伴12,000円(二人とも同窓生でなくても可)
 連絡先：鈴木哲事務所 Tel.06-6955-1488 F.06-6955-1489
 会場では、大分県物産展を開催し、カボス、麦焼酎、乾しいたけ、ゆず胡椒などの名産品を廉価で販売を予定している。

異国情緒のメトロポリス 上海

二宮慶治郎記(38米英)

中国で最も発展が著しい都市「上海」

上海は、北京、天津、重慶とともに、中央政府の直接管理下にあり、省、自治区と同格の一級行政単位として扱われる四大中央直轄都市のひとつである。

9月中旬会社の旅行で上海を初めて訪れた。日本での注目度や人気も定着してきた。発展が目覚ましい中国の中でも、政治面を除けば全ての面において、中国全体をリードしているといっても過言ではない。

1943年に世界への門戸を開放して、内陸部へ通ずる揚子江大河の河口という立地条件のよさから、広東省の広州に代わって、中国最大の貿易港という地位を獲得していた。その反面列強からの圧力により、英、仏、米などの租界が設置される運命をたどる。

人口は1600万人だが、現在周辺からの出稼ぎが500万人という。

上海空港からリニアモーターカーに乗った。料金が高く現地の人あまり利用しない。直線コースでは、列車内のスピードメーターが500キロを表示していた。

雑技団も本物を観ると、TVで観るのは段違いの迫力であった。女性の柔らかいアクロバット、首の上に脚を担ぐように折り重なり、5人が巧みな照明と音楽の中で幻想的な演技であった。



(5人が折り重なる
雑技団の演技)



川を挟んで外灘の幻想的なライトアップによる夜景は、水に浮かぶ不夜城のようで素晴らしかった。

翌日金茂タワーに上った。

高さは340m、88階で現在世界で第3位の高層ビルである。ここから見るパノラマは、高層ビルが林立し、地震のない上海だからできるのだろう。

400年の歴史を持つ古典園、予園を訪れた。園内の置き石は西湖から持ち運んできたものといわれる高貴な置き石である。

多くの見学者でごった返す予園でした。

2泊3日の旅行であったが、まだまだ見学したいところが沢山あり、機会があれば再度訪問したい都市である



インド便り ー第16回ー

永翁・安徳両氏のカジュラホ訪問記

高森千賀子(44米英)

兵庫支部NEWS 9月号とともにこの記事をお読み下さい。

永翁・安徳両氏が来印の際には、両氏のみならず兵庫支部の皆様方からのメダカ・カジュラホ小学校への支援物資を沢山いただきまして本当に有り難うございました。この紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

日本出発時点から大幅な航空機の遅れ、インド国内線でもまた遅れて、疲労困憊にもかかわらず、生徒が待ってくれているからと、カジュラホ空港到着後、そのままホテル前を素通りして、学校を訪問していた。

日本からサポーターが来られるということで、やっと施設の改善を急いでもらい、念願の水飲み場が新設できた。食事前、トイレ後の手洗いというこんな基本的なこともしていない生徒に、ハンカチを買い与えて手を洗って拭くという躰をしている。家庭内ではこういう習慣を親が躰けていないので、学校では何度も口を酸っぱくして言わないとできない。

校舎はレンガを積んだだけの簡単なものだが、壁を白く塗り、窓を作り、ドアも取り付けて教室が明るくなった。教室の床はセメントを張り、当日はまだセメントが乾いていなかったため、校庭に座っての授業となったが、今は座り心地は



とてもよくなった。(独立記念日に校庭で靴を支給)

翌日は独立記念日で、安徳氏より生徒に靴を手渡してもらった。「箱の表示サイズと実際の靴のサイズが違って、それがインド」と永翁氏のレポートにあるが、よくあり得ることで買い手がチェックしなければいけない。蚊取りマット30枚入りを購入したら、半分しかなかったということもあった。これは中味をバラ売りするからだ。

先日、急用で日本へ帰国したので、ピアノを持参した。5年生4人に音楽の授業を始めて、週2回指導している。生徒は楽器を見るのも手にするのも初めてで興味津々だ。ドレミを覚えて早くも「きらきら星」が演奏できるようになった。日本の子供達のように、幼児期から音感教育を受けていない為、殆んどの子供達は音痴といっているほどだ。今後、ハーモニカ、笛、太鼓、タンバリンなどいろんな楽器を演奏できるようにして、来年の独立記念日には行進ができればと願っている。

永翁先輩、安徳さん、本当にご苦労様でした。

投稿大歓迎

皆様のご投稿を待っています

旅行記、随筆、自分史、短歌、俳句、川柳などあるいは本紙に対する御意見・御感想、何でもOK

広告大歓迎

掲載料：1/10頁、1回500円

お申し込みは6回分3,000円でお願いします

歩こう会9月例会（9月1日）
『源平須磨合戦コース』約7km

須磨浦公園駅⇒敦盛塚⇒回観展望閣⇒旗振茶屋⇒
 山上遊園(昼食)⇒一の谷逆落し下り口⇒安徳帝内裏跡
 ⇒須磨寺⇒山電須磨寺駅 参加者11名

今年のNHK大河ドラマ「義経」に因んで、かの有名な一の谷の坂落しを歩いてみよう、このコースが選ばれた。

午前10時山陽電車須磨浦公園駅に集合。折しも、山電のイベントとして同様のコースでスタンプラリーを催しており、駅前配布しているのを戴く。

まずは駅から西へ100mのところにある敦盛塚を訪れる。一の谷合戦で熊谷直実と一騎打ちで討ち取られたという。



(敦盛塚の前で)

備体操の後、ゆっくりと登山道を登り始めたが、当初の予定通りロープウェイを利用すると、数名は駅まで引き返した。残りはそのまま山上駅まで登る。筆者が山上駅に到着した時には当然ながらロープウェイ利用組は到着していたが、ただ一人長岡氏は先着したとのこと。健脚ぶりに驚く。

山上の回観展望閣では源平資料パネル展「義経 神戸源平物語」が開催されており、暫くは見学と展望を楽しむ。

右の写真で中央部に薄っすらと神戸空港島が見える。

来年2月19日開港に向け急ピッチで工事が進められている。

手前には9月12日で役目を終えるコンベアベルト積み出し口がある。いずれは解体され跡形もなくなるのだろう。



(昼食をとる参加者たち)

30分ばかりの昼食休憩。再び旗振茶屋に戻り、全員が揃ったのを確認して一の谷を目指す。

敦盛愛用の青葉の笛はこれから訪れる須磨寺に納められている。

引き返して、六甲全山縦走のスタート地点でもある鉢伏山への登山コースに戻り、まずは準

旗振茶屋からならだらかな下り坂を500mばかり行くと一の谷への分岐点に到着。右折してドンドン下ってゆくとやや急坂になってきたが、思ったほど険しくはない。

途中から階段状に整備されており

ふもとの住宅街まで一気に下りていった。須磨海岸にある「戦の濱碑」まで行く予定を変更して、安徳帝内裏跡方面へと直行。



(一の谷の坂道を下る一行)



源氏に追われ西走した平氏がこの地に安徳帝の内裏を置いたと言われ、壇ノ浦入水されたという安徳天皇の冥福を祈って安徳宮を建立された。

ここで記念写真を撮り、最後の目的地須磨寺へと、

車の多い国道2号線を避けて、住宅地の道を通り抜け須磨寺に到着。須磨寺は真言宗須磨寺派大本山であり、上野山福祥寺と号す。

境内には「源平の庭」名付けられ、平敦盛と熊谷直実の一騎打ちの場面を表す像が建っており、宝物館には敦盛愛用の「青葉の笛」が納められており、かつての文部省唱歌「青葉の笛」が聴くことができる。



(源平の庭)

ゴールは山電須磨寺駅でスタンプラリーの指場所。無人駅で構内の薬局店がスタンプを管理。日曜の為閉店してスタンプが押せない。インターホンで係員を呼び30分位待たされて、やっとスタンプ押印し、完成。当たればいいなあ！

兵庫支部月例会『三金会』会場

毎月第三金曜日午後6時～8時

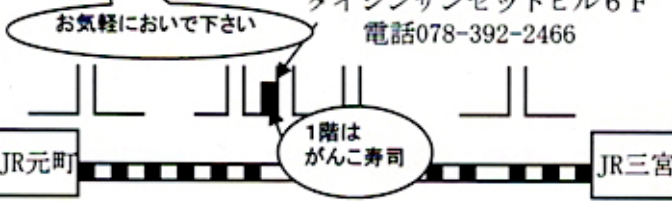
すなっく

フリージア

神戸市中央区北長狭通2-5-1

タイシンサンセットビル6F

電話078-392-2466



JR元町

JR三宮